

H.27年度活動状況調査票

団体名 **介護工学研究会**

<H.27活動状況>

第203回～212回 定例会 を開催。

・昨年度から連携を始めた松山リハビリテーション病院から理学療法士さんにお越しいただき、リハビリ現場での工学的課題について5件紹介いただきました。

5件の紹介後、参加者15名（特養等福祉施設、エンジニア、ソーシャルワーカー、特別支援学校、新居浜高専（電気、電子、制御、機械）など）から質問や意見交換を行いました。

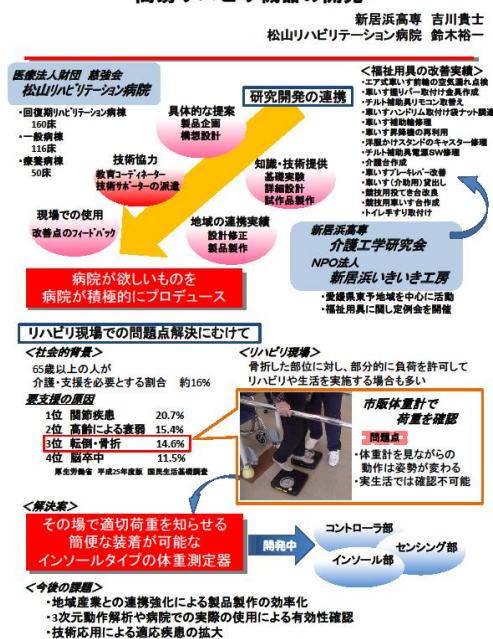
28年度は具体的な課題について、さらに連携を深め、臨床現場で利用できる製品化に向けて取り組んでいます。

・小学生から高校生までの約30名の生徒が学ぶ愛媛県立新居浜特別支援学校川西分校。介護工学研究会のメンバーが現地を訪問し、今後連携していくことになりました。

個性豊かな生徒たちが学ぶための教材が少なく、先生方の工夫した手作りのものも多く、28年度は積極的に連携し、新居浜高専の学生の学びにもなるアシスティブテクノロジーとして、お互いwin-winの関係を作っていきます。

- ・医療・福祉現場からの要望に応えられるように研鑽しています。
- 是非、いろいろなご意見をいただきたいので、ご興味のある方お気軽にご参加ください。

適切荷重のフィードバックを可能にする 簡易リハビリ機器の開発



四国オープンイノベーションワークショップ出展



酸素ポンベ・濃度計・点滴等装着可能バギーの改良



介護工学研究会 第211回定例会

添付画像：あり（デジタルデータ又はプリントした写真） ・ なし